

今年最後のクルーズ船「にっぽん丸」が寄港しました



ねぶた囃子による歓迎の様子



青森りんごジュースの振る舞いの様子



青森りんごの試食・直売会の様子

10月27日(木)、今年最後となる21隻目のクルーズ船「にっぽん丸」が青森港新中央ふ頭へ寄港しました。同船は、JTB九州の企画ツアーで、博多港から約200人の乗船客を乗せ青森港に訪れました。

「にっぽん丸」の入港時には、歓迎セレモニーが開催され、記念品の贈呈やねぶた囃子の演奏により、訪れた乗船客を歓迎しました。また、今回は青森りんごジュースの振る舞いやりんごの試食・直売も行われ、下船後すぐに採りたてのりんごを購入する乗船客の姿がありました。

紅葉シーズンの寄港は、昨年秋に青森港関係者がクルーズ会社の担当者を招き、八甲田山や奥入瀬溪流の魅力をPRする「FAM ツアー※」を開催したことで伸びており、今年10月5～7日にも同ツアーを開催しているため、来年以降も期待されます。

「にっぽん丸」は、午後5時に横浜港に向け出港し、11月1日に博多港に戻ります。

※FAM ツアーとは、観光地などの誘客促進のため、旅行環境事業者を対象に現地視察をしてもらうツアーのこと。